

## 沖縄県農業共済組合 三項目について県へ要請



要請書を前門農林水産部長へ手渡す工藤組合長(左)

沖縄県農業共済組合（工藤俊一組合長）などは9月13日、県庁に前門尚美農林水産部長を訪ね、農業保険の加入支援通じて地域農業経営の安定と畜産産業の維持を図ることを目的として、農業保険農家負担掛金補助、家畜診療の安定供給に向けた取り組み、国が実施している交付金等の活用など三項目について要請書を手渡した。

工藤俊一組合長は「本県の離島では、農業が主要産業の島が多く、農家が安定した農業経営の下で生活を送ることが出来るようぜひ支援をお願いします」と要請しました。

前門農林水産部長は「台風常襲地域である本県において、農業保険への加入は極めて重要であると認識している。県では家畜共済事業への加入の取組として子牛病傷予防対策強化事業や安定した獣医療提供のため産業動物獣医師確保対策事業等を実施している。今後とも県農業共済組合と連携し農業保険の加入推進、安定した獣医療体制の整備に努めてまいりたい」と応じました。